



令和6年10月9日

宮崎大学が取り組む「みやざき健康街づくり構想」を堺市議会議員が視察

この度、堺市議会議員小堀清次氏（立憲民主党所属）が、宮崎大学医学部にてみやざき健康キャラバン隊の活動について視察することとなりましたのでお知らせします。小堀議員は、みやざき健康キャラバン隊の取り組みに深い関心があり、活動内容や自治体との連携について詳しくお話を伺いたいとのことで、来学することとなり、本学医学部の渡邊望教授・海北幸一教授の2名がキャラバン隊の取り組みについて説明させていただきます。

我が国の平均寿命は飛躍的に伸びましたが、平均寿命と健康寿命の間に約10年の差があり、亡くなるまでの10年間に介護を要しているケースが多いことがわかります。介護が必要になる理由のトップは認知症ですが、脳卒中や心筋梗塞等の循環器疾患は合わせて20.6%、関節疾患・骨折・転倒・脊椎損傷などの運動器疾患は24.6%と、循環器・運動器で全体の約半数を占めており、かつこれらの疾患が認知症の発症に関わることから、健康寿命の延伸には、循環器・運動器の機能維持の観点から取り組むことが重要であると言えます。

宮崎大学では、令和4年度から令和9年度にかけて、重点的教育・研究分野の一つとして「宮崎県の健康寿命日本一」を目標に掲げる異分野融合プロジェクトを開始しており、県や市町村などの自治体や医師会とも連携しながら、学部を垣根を越えて、全学的に県民の健康寿命を延伸させるための研究・取組を進め、地域社会全体を支えていく「地域共生社会の宮崎モデル」構築を目指しています。

本取組を通じて、県民の皆さまの安全・安心な暮らしに貢献できるよう進めてまいりますので、ご都合が付くようであれば、「みやざき健康街づくり構想」に基づく取組について、取材していただければ幸いです。

日 時：2024年10月15日（火）15:00-16:30

場 所：宮崎大学医学部基礎臨床研究棟5階 5E11

そ の 他：ご参加いただける場合は事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

① 申込先・プロジェクトに係る問い合わせ先
宮崎大学健康街づくり構想オフィス
TEL:0985-85-1785
e-mail :genki_project@med.miyazaki-u.ac.jp

② 発信元
企画総務部総務広報課広報係
TEL:0985-58-7114
e-mail :kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp